

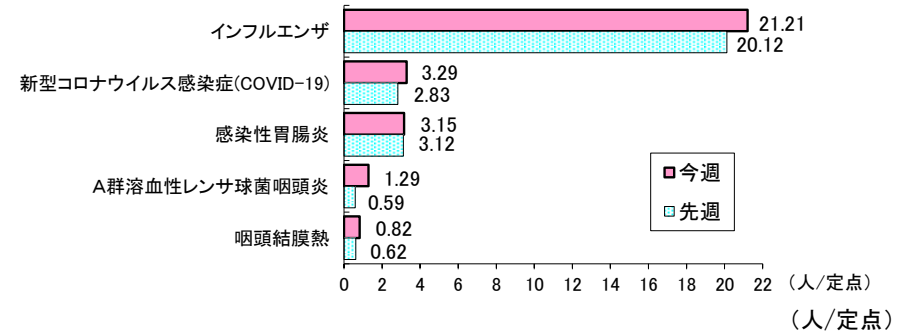


**【第50週の発生動向】**

＜定点把握対象疾患(週報)・前週比＞

- インフルエンザは、県全体で1.1倍に増加しています。保健所別では、秋田市、能代、秋田中央、横手、湯沢で増加、大館、北秋田、由利本荘、大仙で減少しています。
- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、県全体で1.2倍に増加しています。保健所別では、北秋田、秋田中央、湯沢で増加、大館、横手で同規模、秋田市、能代、由利本荘、大仙で減少しています。
- 感染性胃腸炎は、県全体で同規模となっています。保健所別では、大館、能代、由利本荘、横手、湯沢で増加、秋田中央で同規模、秋田市、大仙で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



＜定点把握対象疾患(週報)＞

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減			
インフルエンザ	20.12	21.21	↗	20.64	22.55	↗	12.17	8.50	↘	12.33	11.67	↘	34.75	36.00	↗	24.00	31.83	↗	11.33	7.50	↘	22.86	22.57	↘	21.00	22.40	↗	23.25	29.75	↗
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	2.83	3.29	↗	3.55	2.73	↘	1.00	1.00		0.33	8.33	↗	1.75	0.75	↘	3.33	3.67	↗	3.83	3.67	↘	1.57	1.29	↘	4.20	4.20		4.75	8.25	↗
RSウイルス感染症																														
咽頭結膜熱	0.62	0.82	↗	1.43	0.86	↘	0.50	1.00	↗										0.75	2.75	↗	1.50	1.75	↗						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.59	1.29	↗	1.57	3.29	↗	0.25	0.25					0.33		↘	0.25	0.75	↗				1.50	4.25	↗						
感染性胃腸炎	3.12	3.15	↗	7.00	6.00	↘		1.50	↗				6.33	7.67	↗	0.25	0.25			1.75	↗	4.25	1.00	↘	3.00	4.00	↗	3.67	4.00	↗
水痘	0.12	0.38	↗	0.14	0.57	↗							0.33	0.67	↗	0.50	0.25	↘					0.25	↗		0.33	↗		1.33	↗
手足口病	1.50	0.65	↘	3.71	1.14	↘	1.00	0.50	↘										2.50	1.25	↘	0.50	1.25	↗	0.33		↘	2.67	0.67	↘
伝染性紅斑																														
突発性発しん	0.29	0.15	↘	0.86	0.43	↘	0.25		↘		0.50	↗				0.25		↘				0.25	0.25		0.33		↘			
ヘルパンギーナ	0.06		↘				0.25		↘										0.25		↘									
流行性耳下腺炎	0.06	0.03	↘	0.14		↘													0.25	0.25										
川崎病																														
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*	
流行性角結膜炎	0.57	0.29	↘	1.00	0.33	↘				*	*		*	*		*	*					1.00	1.00				*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) ・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。  
 ・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。  
 ・「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



【第50週の保健所別報告数】

<患者報告数>

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢		
		患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	
インフルエンザ／COVID-19定点	インフルエンザ	1,103	21.21	248	22.55	51	8.50	35	11.67	144	36.00	191	31.83	45	7.50	158	22.57	112	22.40	119	29.75	
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	171	3.29	30	2.73	6	1.00	25	8.33	3	0.75	22	3.67	22	3.67	9	1.29	21	4.20	33	8.25	
小児科定点	RSウイルス感染症																					
	咽頭結膜熱	28	0.82	6	0.86	4	1.00							11	2.75	7	1.75					
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	1.29	23	3.29	1	0.25					3	0.75			17	4.25					
	感染性胃腸炎	107	3.15	42	6.00	6	1.50			23	7.67	1	0.25	7	1.75	4	1.00	12	4.00	12	4.00	
	水痘	13	0.38	4	0.57					2	0.67	1	0.25			1	0.25	1	0.33	4	1.33	
	手足口病	22	0.65	8	1.14	2	0.50							5	1.25	5	1.25			2	0.67	
	伝染性紅斑																					
	突発性発しん	5	0.15	3	0.43			1	0.50							1	0.25					
	ヘルパンギーナ																					
	流行性耳下腺炎	1	0.03											1	0.25							
川崎病																						
眼科定点	急性出血性結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*	
	流行性角結膜炎	2	0.29	1	0.33			*	*	*	*	*	*					1	1.00	*	*	
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*									
	無菌性髄膜炎											*	*									
	マイコプラズマ肺炎											*	*									
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*									
	感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)											*	*									

\* 定点あたり患者報告数(人/定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

<定点医療機関数>

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
インフルエンザ／COVID-19定点	52	11	6	3	4	6	6	7	5	4
小児科定点	34	7	4	2	3	4	4	4	3	3
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	1週-49週		50週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	13773	82	1
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	2		
	細菌性赤痢	44		
	腸管出血性大腸菌感染症	3694	22	
	腸チフス	37		
四類	E型肝炎	509	5	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	50	1	
	エキノкокクス症	13		
	エムボックス	220		
	黄熱			
	オウム病	8		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	22		
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	4		
	ジカウイルス感染症	1		
	重症熱性血小板減少症候群	131		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
	炭疽			
	チクングニア熱	7		
	つつが虫病	353	6	
	デング熱	166		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			

類型	疾患名	1週-49週		50週
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	502		
	日本脳炎	6		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	2		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症			
	マラリア	34		
	野兔病			
	ライム病	29		
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	2158	17	
レプトスピラ症	49			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	457		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	226	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1980	25	
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	53		
	急性脳炎	581	1	1
	クリプトスポリジウム症	12		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	152		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	837	5	
	後天性免疫不全症候群	874	1	
	ジアルジア症	36	1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	512	5	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	16		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1757	14	
	水痘(入院例に限る)	376	7	1
	先天性風しん症候群			
	梅毒	14088	31	
	播種性クリプトкокクス症	158	2	
	破傷風	101	1	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	113		
百日咳	952	87	2	
風しん	11			
麻疹	27	1		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	14			

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が大館保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の急性脳炎が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の水痘(入院例に限る)が横手保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の百日咳が横手保健所管内から2人、報告されました。

感染症の集団発生報告

感染性胃腸炎4件、アデノウイルス感染症1件の集団発生報告がありました。

事例の種類	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状	備考
				利用者(園児、入所者等)	職員	計			
感染性胃腸炎	秋田市	教育・保育施設	12/13	44名のうち13名	15名のうち2名	15名	12/11～12/13	嘔吐、下痢、発熱	
	由利本荘	教育・保育施設	12/13	80名のうち11名	25名のうち3名	14名	12/12～12/13	嘔吐、下痢	1名：ノロウイルス
	大仙	教育・保育施設	12/13	90名のうち15名	29名のうち1名	16名	12/11～12/13	嘔吐	
	湯沢	教育・保育施設	12/13	90名のうち15名	30名のうち1名	16名	12/12～12/13	嘔吐、下痢	4名：ノロウイルス
アデノウイルス感染症	大仙	教育・保育施設	12/13	92名のうち9名	38名のうち1名	10名	11/30～12/13	発熱	

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※インフルエンザの集団発生報告は4ページに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は5ページに掲載しています。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。

<感染性胃腸炎に注意しよう>

感染性胃腸炎は年間を通じて様々な病原体によって起こりますが、冬季は主にウイルスを原因とする患者報告が多くなります。秋田県内では11月以降、保育園等での感染性胃腸炎の集団発生事例が増加しています。こまめな手洗い等を励行し、感染予防を心がけましょう。

■予防対策

- ・トイレの使用後や調理・食事の前には、石けんをよく泡立ててしっかりと手を洗いましょう。
- ・加熱が必要な食品を調理する際には、中心部まで十分に加熱しましょう。
- ・患者の便や嘔吐物を処理する際には、手袋やマスクを着用し、塩素系漂白剤で速やかに消毒を行いましょう。

感染性胃腸炎に関しては、国立感染症研究所のホームページでご覧いただけます。

・<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/383-intestinal-intro.html>

ノロウイルスに関しては、厚生労働省のホームページでご覧いただけます。

・[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html)



2023/2024シーズン (2023年第36週：9月4日～)  
インフルエンザ情報

定点あたり患者報告数の推移(インフルエンザサーベイランス)

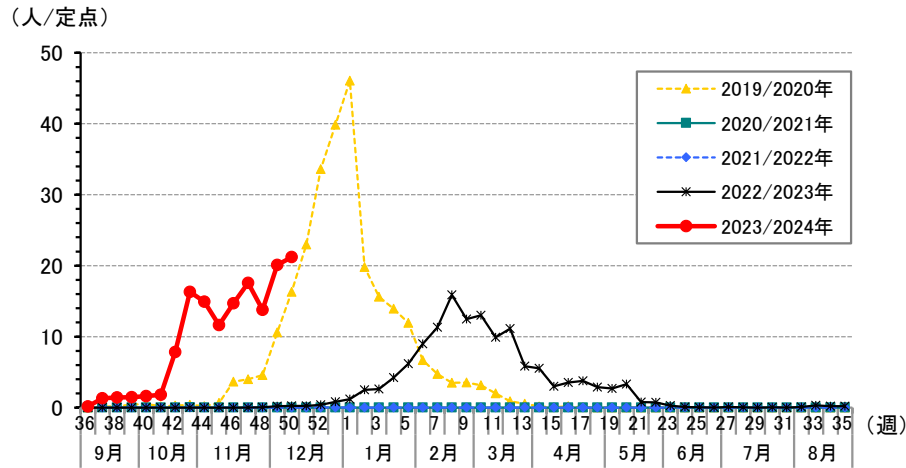


図 秋田県におけるインフルエンザの定点あたり患者報告数

県全体として、インフルエンザの発生規模が注意報レベルである10.00(人/定点)を超えています。今後の推移に注意し、手洗い等の感染予防を心がけましょう。

・インフルエンザに関して、厚生労働省のホームページでご覧いただけます。  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuuzenza/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuuzenza/index.html)

インフルエンザ入院サーベイランス

表 インフルエンザによる入院患者報告数(人)

2023年36週～2023年49週		2023年50週
全国	秋田県	秋田県
7364	108	35

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるインフルエンザの集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	型
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	大館	高齢者施設	12/11	9名のうち 5名	9名のうち 0名	5名	12/4 ~ 12/11	A
2	能代	医療機関	12/11	34名のうち 8名	32名のうち 2名	10名	12/7 ~ 12/11	A
3	秋田中央	教育・保育施設	12/11	165名のうち 11名	41名のうち 0名	11名	12/5 ~ 12/11	A
4	大仙	教育・保育施設	12/11	52名のうち 11名	20名のうち 0名	11名	12/4 ~ 12/11	A
5	湯沢	教育・保育施設	12/11	58名のうち 15名	19名のうち 2名	17名	12/7 ~ 12/11	A
6	秋田中央	教育・保育施設	12/12	75名のうち 15名	28名のうち 1名	16名	12/6 ~ 12/11	A
7	大仙	教育・保育施設	12/14	32名のうち 6名	15名のうち 4名	10名	12/6 ~ 12/13	A
8	秋田中央	教育・保育施設	12/15	126名のうち 10名	34名のうち 0名	10名	12/4 ~ 12/15	A

【今シーズンの累計報告数】63施設(教育・保育施設53、社会福祉施設4、高齢者施設4、医療機関2)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



### 2023年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

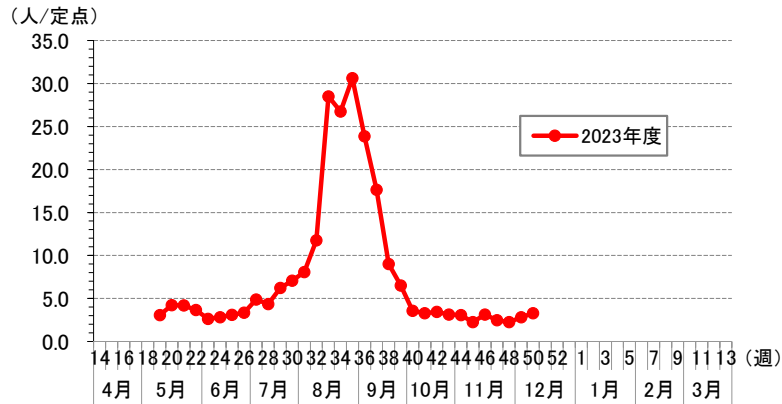


図1 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

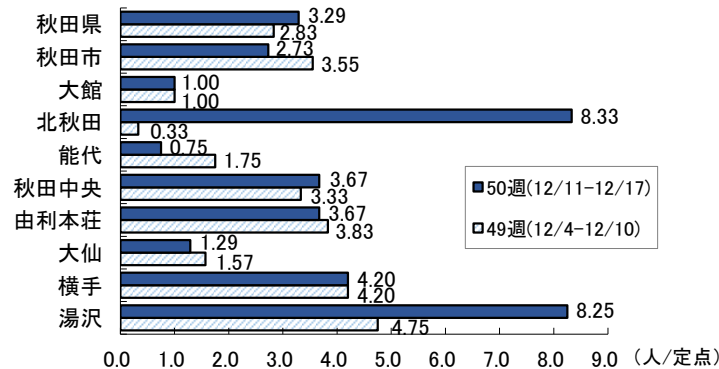


図2 秋田県各保健所におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

- ・定点あたり患者報告数は、1週間のうち(月～日曜日)定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。
- ・保健所別患者報告数、定点医療機関数は2ページに掲載しています。

### COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2023年39週～2023年49週		2023年50週
全国	秋田県	秋田県
13280	173	9

※2023年9月25日(第39週)から基幹定点医療機関におけるCOVID-19の入院サーベイランスが新たに開始となりました。

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

### 社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	秋田市	医療機関	12/11	45名のうち13名	33名のうち7名	20名	12/1～12/11	発熱、頭痛、咳
2	秋田市	教育・保育施設	12/12	158名のうち5名	49名のうち5名	10名	12/11～12/12	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁、鼻閉
3	大館	医療機関	12/12	31名のうち9名	27名のうち1名	10名	12/10～12/12	発熱、咳嗽
4	横手	医療機関	12/15	31名のうち9名	26名のうち6名	15名	12/2～12/15	発熱、痰

【2023年度(5月8日～)の累計報告数】242施設(教育・保育施設41、社会福祉施設31、高齢者施設126、医療機関44)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



## ＜県民のみなさまへのお願い＞

### 【はじめに】

秋田県の1定点あたりの患者報告数は、12月11日から12月17日までで、次のとおり増加しています。  
 ・新型コロナウイルス感染症：3.29人/定点 前週(2.83)から1.2倍  
 ・インフルエンザ：21.21人/定点 前週(20.12)から1.1倍  
 重症化リスクの高い方へ適切な医療が確実に提供されるように、次の感染対策等へのご協力をお願いします。

### 【基本的な感染対策】

換気や手洗い・手指消毒、医療機関や高齢者施設訪問の際のマスク着用など、引き続き、基本的な感染対策に気をつけてくださるようお願いいたします。

※寒さの厳しい冬は、暖房の効いた暖かい室内で過ごしている方が多いと思いますが、  
 感染対策として有効な定期的な換気を心がけてください。

### 【ワクチン接種をご検討ください】

接種を希望される方は、感染が拡大する前にワクチン接種をご検討ください。なお、新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの接種間隔に制限はありません。

### 【体調不良時に備えて】

例年、冬季は発熱する受診者が増加し、夜間や休日には特定の医療機関に患者が集中します。  
 自己検査で感染が確認された場合、自宅で療養できるように、市販の解熱鎮痛薬や生活必需品を準備しておきましょう。

### 【受診の流れを確認しましょう】

発熱等の症状が出た場合、必ず事前に連絡してから受診してください。予め連絡先を確認しておきましょう。  
 体調が悪化したときや、相談先に迷ったら、総合案内窓口(24時間受付)のほか、LINE相談もご活用ください。

#### ○年末年始(12/29～1/3)に受診可能な外来対応医療機関

年末年始(12/29～1/3)の発熱時に受診可能な医療機関の情報を掲載しました。  
 医療機関により受診可能な日時が違いますので、確認してください。  
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/77272>



感染症特別対策室・保健・疾病対策課

## この冬の新型コロナ・インフルエンザ 感染対策について

❗ 冬の感染拡大を防止し、重症化リスクの高い方へ適切な医療が提供されるよう、ご協力をお願いします。

基本的な感染対策は引き続き有効です！

- 換気
- 手洗い
- マスク着用 (通勤に際した適切な着脱)

● 感染が拡大する前に早めの接種をご検討ください

接種を希望される方は早めの接種をお願いします。  
 お住まいの市町村からのお知らせ等をご確認ください。

新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの接種間隔に制限はありません。

※ ワクチン接種は強制ではありません。

● 体調不良時に備えて、事前に準備しておきましょう

新型コロナ抗原定性検査キット

解熱鎮痛薬・常備薬など

厚生労働省が承認したキットには、【体外診断用医薬品】または【第1類医薬品】と表示されています。

体温計や食料、生活必需品なども事前に準備しておきましょう。

● 受診の流れを確認しておきましょう

症状がつかいときなど 医療機関に事前連絡 → 外来対応医療機関 → 医師が入院と判断 → 入院

基礎疾患のない方など 発熱に事前連絡 → 自己検査 検査キット購入 薬局等で検査 → 医師が自宅療養と判断 → 自宅療養 (施設内療養)

発熱等の症状あり 受診先にお困りのときなど → 総合案内窓口 [24時間受付] → 医師が自宅療養と判断 → 自宅療養

総合案内窓口 [24時間受付]  
 毎日: 8時～17時  
 TEL.018-895-9176  
 毎日: 17時～翌8時  
 TEL.018-866-7050

LINE相談  
 LINEでコロナに関する情報が受け取れます。

秋田県 秋田県新型コロナウイルス感染症 保健医療情報ポータルサイト

医療のひっ迫を防ぐため、緊急医療機関や救急車の適正な利用をお願いします。

■ この冬の新型コロナ・インフルエンザ感染対策について  
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/72664>



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
インフルエンザ	秋田市(22.55)、北秋田(11.67)、横手(22.40)、湯沢(29.75)	能代(36.00)、秋田中央(31.83)、大仙(22.57)
水痘	湯沢(1.33)	-

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報	警報		対象疾患	注意報	警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		